令和4年12月9日発行 長崎県警察本部 生活安全企画課 10095-820-0110

もってごパネットワーク連信

第39号

二セ電話詐欺の認知状況(令和4年11月末)

- 1 県内のニセ電話詐欺の認知状況(令和4年11月末)
 - 被害認知件数は106件(前年同期比+20件)
 - 被害総額は約1億9,794万円(前年同期比一約6,021万円)
- 2 令和4年11月の認知状況
 - 被害認知件数は7件(前年同月比-2件)
 - 被害額は約994万円 (前年同月比ー約1,491万円)
 - 手口別の認知件数
 - 架空料金請求詐欺

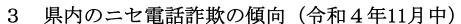
5件

キャッシュカード詐欺盗

1件

その他の詐欺

1件



県内において、個人の携帯電話に大手通信会社を名乗る者から電話があり、応対すると「有料サイトの利用料金●●万円が未払いになっている。」「携帯利用料金が未払いになっている。」「●●万円入金しないと裁判沙汰になる。」などというニセ電話詐欺(架空料金請求詐欺)の不審電話が複数件かかってきています。

通常、携帯電話に未登録の番号から着信があった際は、相手の番号が 表示されますが、この事案は画面上に「**不明**」や「**通知不可能**」といっ た表示がなされています。

このような表示がされた電話には絶対出ないようにしましょう! その他にも、県内各地で市役所職員を装った還付金詐欺の予兆電話も 多発しています。

電話でお金の話が出たらすぐに行動せず、 まずは家族や警察に相談しましょう!

4 被害状況など

~被害者の年齢・性別構成~

			令和4年11月末(人)		
年齢			男性	女性	計
0	~	19	1	ı	1
20	~	29	4	3	7
30	~	39	1	4	5
40	~	49	3	5	8
50	~	59	10	4	14
60	~	64	4	10	14
65	~	69	12	11	23
70	~	79	12	11	23
80	~	89	4	7	11
90	~		-	_	-
f	i	i l	51	55	106
	うち65歳以上の高齢者		28	29	57

~ニセ電話詐欺全体の被害金交付形態~

	令和4年 11月末
交付形態	件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	42
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	6
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	3
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	52
キャッシュカード手交型	1
収納代行利用型(コンビニ決済)	I
キャッシュカード窃取型	2
合計	106